

# FUKUCHIYAMA CITY HOSPITAL

## 市立福知山市民病院広報誌

第29号

R4. 7. 発行

発行：市立福知山市民病院

〒620-8505 京都府福知山市厚中町 231

TEL 0773-22-2101 FAX 0773-22-6181

URL <https://www.city.fukuchiyama.lg.jp/site/hosp/>

日本医療機能評価機構認定病院・地域がん診療連携拠点病院・地域救命救急センター・地域災害医療センター・地域医療支援病院

### 「命と健康を守り、信頼される病院」



#### 目次

ごあいさつ	2	採用医師紹介	6,7
消化器内科について	3	くすりのはなし	7
膝関節手術支援ロボット(ROSA)が導入されました！	4	外来週間診療予定表	8
糖尿病透析予防指導外来のご紹介	5		

#### 基本方針

- 1 福知山地域における基幹的総合病院を目指します。
- 2 救急医療体制を充実し、いつでも安心して受けられる医療を提供します。
- 3 がん治療など高度な医療を推進します。
- 4 地域の医療・保健・福祉機関と連携を深め、地域医療の向上を目指します。
- 5 時代の変化に対応し、患者さま本位の医療を実践します。
- 6 快適な環境の創造と経営安定に努めます。

#### 患者さまの権利と義務

- 1 個人の人格が尊重され、安全で良質な医療を受けることができます。
- 2 自分の受ける医療について、十分な説明を受けた上で、自分の意思で医療の選択をすることができます。
- 3 自分の受ける医療について、わからない点は医療スタッフに質問することができ、診療情報の提供やカルテの開示を求めることができます。
- 4 診察時のプライバシーや診療についての個人情報には厳密に保護されます。
- 5 自分の受ける医療について、他の医師の意見（セカンドオピニオン）を聞くことができます。
- 6 自分の症状についての情報は、医療スタッフに正しく伝える責任があります。
- 7 病院の規則を守っていただくとともに、他の患者さまの診療、療養に支障を与えないようにする義務があります。



## ごあいさつ

2021年12月28日に京都府初のオミクロン株感染者が当院に入院し、2022年1月に入ると当院の発熱外来が前月比5倍に増加するとともに福知山市のなかで同株感染者が激増しました。市立福知山市民病院の検査法は、感染ごく初期の微量ウイルス量でも検出できるよう工夫しております。

そのような中、2022年1月27日に本院は地域医療支援病院の知事承認を受け、新たな一歩を踏み出しました。地域医療支援病院は、医療施設機能の体系化の一環として、患者に身近な地域で医療が提供されることが望ましいという観点から、1997年の第3次医療法改正で導入されました。紹介患者に対する医療の提供、医療機器の共同利用、救急医療の提供、地域の医療従事者に対する研修の実施などが要件となっています。

地域医療支援病院とは、地域医療を支援する、地域から医療支援される、との相互補完の意味合いがあると考えます。前述したように、かかりつけ医のいない発熱外来初診が急増し、初診患者の紹介率低下が危惧されたものの、地域医療支援病院の承認要件である紹介率50%以上が維持されていることは、職員の努力と地域からの信頼の賜物です。

総務省は2022年3月29日に「持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化ガイドライン」を公表しました。地域に必要な医療提供体制を確保するためには、病院間の機能分化・連携強化、医師・看護師等の確保、働き方改革の推進等の公立病院の取組が求められるわけです。一方でウクライナ戦争の長期化や半導体の供給不足などからくる光熱水費、医療用機器の高騰や品薄がありますが、療養担当規則では別途費用徴収は認められていません。

このように国内外の複雑な状況がありますが、職員一同、明るい未来に向かって地域医療を支えて参ります。

どうぞご支援の程よろしくお願い致します。

病院長 阪上 順一



# 消化器内科について

消化器内科 医長 辻俊史

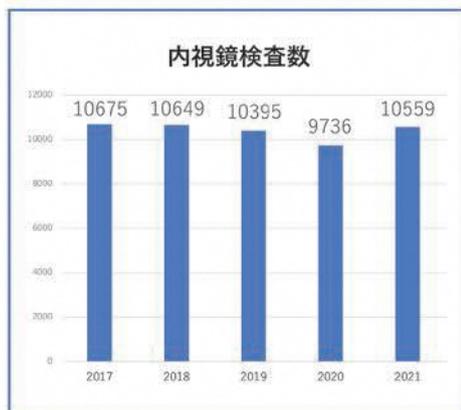
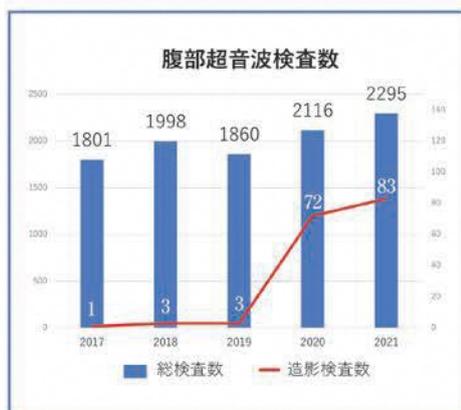


消化器内科では、内科領域の中でも消化管（食道、胃、十二指腸、小腸、大腸）、肝胆膵（肝臓、胆嚢、胆管、膵臓）疾患の診療を行なっています。

当院では、消化管・肝胆膵領域における最先端の検査・治療が可能となっており、患者様から信頼される診療を心がけています。また地域の診療所・病院の先生方との連携を図り、質の高い消化器診療を実現することを目指しています。

従来より行なっている内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)や抗癌剤治療を始め、近年では造影超音波検査や放射線画像をリファレンスとしたフュージョン超音波検査、針ナビゲーションシステムを用いたラジオ波焼灼療法(RFA)、超音波内視鏡検査・治療(EUS/EUS-FNA/EUS-BD)にも力を入れています。また、近年患者数が増加傾向にある炎症性腸疾患(潰瘍性大腸炎やクローン病など)の診療にも積極的に取り組んでいます。

消化管、肝胆膵疾患でお困りのときは、ぜひ当院にご紹介ください。



## 消化器内科メンバー



内視鏡検査の様子



### 内視鏡領域

- 上部・下部消化管内視鏡検査 ● 拡大内視鏡検査
- 小腸・大腸カプセル内視鏡 ● ダブルバルーン小腸内視鏡検査
- 内視鏡的逆行性胆道造影(ERCP) ● 超音波内視鏡検査 / 内視鏡下穿刺吸引法(EUS/EUS-FNA)
- 内視鏡的粘膜切除術(EMR) ● 内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD) ● 経皮内視鏡的胃瘻造設術(PEG)
- 消化管狭窄・胆管狭窄などに対する拡張術及びびスtent留置術

### 肝胆膵領域

- 腹部超音波検査 ● 造影超音波検査 ● フュージョン超音波検査
- 経皮的ラジオ波焼灼療法(RFA) ● 経皮的エタノール注入療法(PEIT)
- 肝動脈化学塞栓療法(TACE) ● 経皮的経肝胆嚢吸引穿刺法 / ドレナージ術(PTGBA/PTGBD)
- 経皮的経肝胆管ドレナージ術(PTCD) ● ウイルス性肝炎に対する抗ウイルス療法 ● 肝動注化学療法

# 京都府内で2台目!!

## 膝関節手術支援ロボット(ROSA)が導入されました!



整形外科 医長 金村 斉

2022年1月から当院にROSA (Robotic Surgical Assistant)システムが導入され、すでにROSAシステム支援による人工膝関節置換術が始まっております。

全国でもロボット支援人工膝関節手術の導入施設は少なく、同ROSAシステムは京都市・京都府内合わせて2台目、もちろん老ノ坂以北では初導入であります。

### ●人工膝関節置換術について

変形性膝関節症に対する代表的な手術として人工膝関節置換術があります。手術は傷んでいる軟骨や骨をきれいにカットし、靭帯のバランスを整え、人工関節に置き換えます。

### ●ROSAシステムについて

本システムは6軸のロボットアームを持つアシストロボットシステムです。手術前に画像評価を行い、それをロボットのコンピューターに登録します。手術中にロボットからレーザーが出され、膝の位置を3次元的に評価することが可能となります。



### 利点1: 精度の高い骨切り

この人工膝関節置換術は骨切りの手術とも言われます。本システムを使用することで、患者の個々の膝に応じた、より正確な骨切りが可能となりました。

### 利点2: 靭帯バランスの評価

今までは感覚的に靭帯の安定性を評価していたのですが、本システムでは靭帯の安定性を客観的な数値として確認することが可能となりました。

### 利点3: 若手Drの教育ツール

今まで、上級医が感覚としてやってきた技術を数値として理解できます。若手の先生には、この数値と感覚を認識してもらえるとと思います。

またこのシステムは完全にロボットが骨切りを行うわけではありませんので、骨切りの技術を今まで通り学ぶことができます。

### 利点4: 手術看護師の負担軽減

一般的な人工膝関節手術は多くの器械を準備して手術に臨みます。一方ロボット手術は使用する器械が簡素化されます。これは、スタッフの負担軽減につながるものと考えています。

ROSAシステムを用いることで、より患者さんに合わせた人工関節置換術を行うことが可能となり、患者さんの満足度の向上につながるかと考えております。

# 糖尿病透析予防指導外来のご紹介

## 1.糖尿病と人工透析について

透析室副看護師長 日本糖尿病療養指導士  
榎岡 真由美

総務省の統計によると日本の糖尿病を強く疑われる人は1000万人で、年々増加傾向にあります。糖尿病腎症は糖尿病の三大合併症の一つで、自覚症状がほとんどありません。糖尿病腎症で透析導入になった人は約16000人で透析導入の原因の第1位(2018年)となっています。

糖尿病を悪化させないために生活習慣の改善とお薬での治療をします。しかし、調整できないと糖尿病腎症が進行します。そのため、糖尿病といわれた早期から腎臓をいたわることを知っていただき、血圧・脂質・血糖値の管理が必要です。患者様と共に腎臓を守る＝腎臓を長持ちさせるためにどのように生活をしていくのかを考えていくのが「糖尿病透析予防指導外来」です。

## 2.当院の糖尿病透析予防指導外来について

2013年に開設されてから年々患者数は増加しています。多いときで年間190人が受診されました。

通院されている患者様の半数は糖尿病の値や腎臓の値が維持・改善され、約7割の患者様は血圧が維持・改善しています。

ご自身の腎臓を労りながら生活していける方法を一緒に考えて実行できるように専門的な知識を持った看護師がサポートしています。

## 3.受診の方法

予約制です。主治医にご相談ください。同日に医師・看護師・管理栄養士が患者様に沿ったご相談とお話を致します。





# 令和4年 採用医師紹介



科	写真	氏名・ひとことプロフィール	科	写真	氏名・ひとことプロフィール
総合内科		なかお ごおし <b>中尾 幸嗣</b> 本来は一年間で元の病院に戻る予定でしたが、戻るのをやめちゃいました。今年度もよろしくをお願いします。	消化器内科		おきしお しんや <b>置塩 伸也</b> 肝疾患全般を中心とした消化器疾患の診療を通じて、皆さんに信頼され、気軽にご相談いただけるような医師を目指します。
		にしおか なおや <b>西岡 直哉</b> 4月から医師が減少し、ご迷惑をおかけしております。今後とも何卒よろしくお願いたします。			くぼた まりこ <b>窪田 真理子</b> 患者さまの気持ちに寄り添った医療を心掛けていきます。よろしくお願い致します。
呼吸器内科		ふたむら しゅん <b>二村 俊</b> 1年ぶりに福知山市民病院に戻ってきました。福知山市民、京都北部の方々へ最善の治療提供できるよう努力してまいります。	血液内科		たかた ともき <b>高田 智規</b> 福知山市の地域医療に少しでも貢献できる様尽力致します。宜しくお願いたします。
		しくま あきら <b>志熊 明</b> 日々の診療を通じて地域に貢献したいと思います。宜しくお願いたします。			はっとり ゆう <b>服部 雄</b> 京都中部総合医療センターから異動となり今年度からお世話になります。頑張りますので宜しくお願いたします。
循環器内科		しくま あきら <b>志熊 明</b> 日々の診療を通じて地域に貢献したいと思います。宜しくお願いたします。	呼吸器外科		いけべ さとし <b>池部 智之</b> 肺癌をはじめ呼吸器外科領域の疾患で手術を必要とする方、何でもご相談ください。なんとかします。
小児科		いしまる まりこ <b>石丸 真璃子</b> 子供たちやそのご家族に寄り添った診療を心がけます。どうぞ宜しくお願い致します。	整形外科		さいとう ともき <b>齋藤 智起</b> 研修医として勤務させていただいた福知山に、再度お世話になることになりました。恩返しできるよう精一杯精進いたします。
外科		みつはし あい <b>三橋 愛</b> 専門は乳腺外科です。それぞれの立場、価値観を尊重し、共に病に向き合えるような診療を志します。	脳神経外科		たにがわ せいすけ <b>谷川 成佑</b> 地域の皆様に寄り添い、福知山そして京都北部の脳神経診療に微力ながら貢献できるよう努めて参ります。
		まつむら あつし <b>松村 篤</b> 病気になり不安な思いをされている患者さんやそのご家族に少しでも寄り添えるよう心掛けて参ります。			さかもと まなと <b>阪本 真人</b> 脳卒中診療を中心に、福知山市民の皆様さまに貢献できるように精一杯診療に当たります。
		おがわ そういちろう <b>小川 聡一郎</b> 消化器外科疾患に対して、安心安全な診療を提供し、中丹地域の皆様の健康に貢献します。		泌尿器科	
形成外科		すずき まさし <b>鈴木 雅詞</b> 形成外科の鈴木雅詞です。創部についてのご相談があればいつでもお待ちしております。	産婦人科		たに あきひろ <b>谷 顕裕</b> 心のごもった地域に寄り添う医療を提供できるよう、日々努力していきます。
皮膚科		おおした あきひろ <b>大下 彰史</b> 福知山市民の皆様にお役にたてるよう頑張ります。宜しくお願いたします。	眼科		おおうち せいな <b>大内 聖奈</b> 新天地にて患者様ひとり一人と向き合い、最良の医療を提供させていただきます。よろしくお願い致します。
		おおにし ゆり <b>大西 友理</b> 患者様一人一人に最適な医療を提供できるよう努めてまいります。			



# 令和4年 採用医師紹介



科	写真	氏名・ひとことプロフィール	科	写真	氏名・ひとことプロフィール
耳鼻咽喉科		ちゃん りう <b>張 里宇</b> 患者様に丁寧な医療を貢献できたら と思います。 よろしくお願いいたします。	救急科		おお え ひかる <b>大江 熙</b> 7月より救急科医師として勤務させ ていただきます。どうぞよろしくお 願い申し上げます。
		にしむら たけし <b>西村 岳</b> 放射線治療を通じて、地域のがん診 療に貢献したいと思います。			おささ はるか <b>小笹 悠</b> 救急外来を受診された患者様の気持 ちに寄り添った医療を心がけます。 よろしくお願いいたします。
		とくだ ぶんた <b>徳田 文太</b> 少しでも皆様のお役に立てるよう精 進してまいりますので、 よろしくお願いいたします。			おはら ともや <b>小原 知也</b> 再び地元で働かせていただけること を嬉しく思っております。親身に丁 寧な診療を心がけて参ります。
放射線科		あみの ひろあき <b>網野 弘啓</b> 一生懸命頑張ります。	診療部		おかべ けんご <b>岡部 健吾</b> 2年間お世話になった福知山市民病院で引き続 き働くことができ大変嬉しく思います。粉砕 身戻りますのでよろしくお願いいたします。
		しんたく まよ <b>真宅 真与</b> 再び福知山に戻る事ができ、嬉しく 思っています。 どうぞ宜しくお願い致します。			いなば さとし <b>稲葉 哲士</b> 福岡での2年間の研修を終え、出身 の京都に帰って参りました。一生懸 命努めます。宜しくお願いします。
		ばんの たいけん <b>伴野 太健</b> 昨年まで研修医として大変お世話になり ました。今年から麻酔医としてがんばり ますのでよろしくお願いいたします。			おくむら ひさとし <b>奥村 尚稔</b> 地域医療に根ざした、幅広く深い医療 を心掛けます。
麻酔科					

## くすりのはなし



### 湿布剤による光接触皮膚炎に注意!

- モーラステープ等のケトプロフェンが有効成分の湿布を剥がした後、貼った部位を日光（紫外線）にあてると**光接触皮膚炎※**が発現することがあります。
- 光接触皮膚炎は使用中・使用後の注意点を守ることにより防ぐことのできる副作用です。

※光接触皮膚炎とは  
原因となる薬剤が直接皮膚に付着し、同時に紫外線があたることで発症する光線過敏症の一種。皮膚の痛みや痒み・炎症などを引き起こす。

### 使用中・使用後の注意

#### ●貼付部を覆う

湿布を貼っていた部分を紫外線が通りにくい衣服（長袖、長ズボン）あるいはサポーター等で、紫外線にあてないように覆う。

#### ●紫外線に注意

屋外スポーツや屋外活動を避け、紫外線にあたる機会を少なくする。



#### ●4週間は注意

剥がした後少なくとも4週間は、引き続き紫外線にあてないよう注意を払う。

#### ●他人に譲り渡さない

思わぬ副作用が出たり、期待した効果を発揮しない可能性があるため、他の人に譲り渡さない。

# 市立福知山市民病院外来週間診療予定表

令和4年7月1日現在

診療科	曜日	月	火	水	木	金	備考
内科	1診 初診	阪上	川島	早田	西山	川島	火曜日午後 禁煙外来
	2診 再診	和田	稲葉	川島	香川	小田	
	3診 腎臓	午前 午後	金森(腎臓)	金森(腎臓)		金森(腎臓)	大久保(腎臓)
	4診 血液	早田・西山	平川	西山	早田	平川	月曜日1・3週/早田 2・4週/西山
	5診 呼吸器	西岡	二村	担当医	西岡	担当医	
	6診 消化器	酒井	辻	高田	岡	窪田	
	7診 循環器/再診	村上(循環器)	山崎(循環器)	志熊(循環器)	中尾(再診)	上林/全(循環器)	偶数月第3または第4金曜日午後 心臓弁膜症外来(全医師)
	8診 循環器	阪本	阪本		阪本	阪本(午前)	月曜日午後ペースメーカー外来
	9診 初診	小原	服部雄	中尾	稲葉	岡部	
	10診 午前 午後	服部雄(血液)	小牧(再診)		担当医		
	11診 糖尿病	三橋	畑	服部智	三橋	小林	
	12診 腫瘍 緩和ケア	午前 午後	原田(再診)	原田(再診)	二村(再診)	原田(再診)	原田・担当医(紹介) 西山(緩和ケア)
	13診	置塩(肝臓)	阪上(消化器)		置塩(肝臓)		
	14診 午前 午後	藤井(膠原病)		中西(膠原病)	竹内(IVR診)	井上拓(膠原病)	木曜日午後は放射線科竹内医師IVR説明
脳神経内科	外来	渡邊	渡邊		渡邊		
	ものわすれ外来					渡邊	
精神神経科	1診	鐘	鐘	鐘	鐘	完全予約制	
	2診		松岡				
	思春期外来				石澤	思春期外来(隔週)	
小児科	1診 午前 午後	諸戸	加賀山	石丸	諸戸	新田	
	2診 午前 午後	石丸(1か月健診)	森元(内分泌・代謝)	新田(予防接種)	石丸(1か月健診)	加賀山(慢性疾患)	内分泌・代謝外来 隔週
	0診	土屋(アレルギー)					第4月曜日
	心エコー室		河井(循環器)				
外科	1診	小川	當麻	有吉	松尾	松村	
	2診 乳腺 呼吸器外科		三橋		池部	木村(午後)	
整形外科	1診	勝山	佐々木	佐々木	勝山	担当医	金曜日1・4週/勝山 2・5週/佐々木 3週/金村
	2診	奥田(手の外科)	奥田(手の外科)	中村	中村	中村	
	3診	金村	齋藤	金村	金村	齋藤	
脳神経外科	外来	太田	大和田	担当医	大和田	谷川	午前・午後 午前のみ(Fブロック14診)
形成外科	外来	鈴木		鈴木		鈴木	
心臓血管外科	外来	神田				神田 / 川尻	第1または第2月曜日・第3金曜日/神田医師 第1金曜日/大動脈血管内治療科/川尻医師(Fブロック)
小児外科	外来		深田		深田		
皮膚科	1診	大下	大下	大下	大下	大下	第2・4金曜日休診
	2診	大西	大西	大西	大西	大西	第1・3・5金曜日休診
泌尿器科	1診	加藤	藤原/担当医	鈴木	加藤	細井	第2・4火曜日午前 女性泌尿器外来(藤原医師)
	2診	鈴木	細井	加藤	鈴木	担当医	
産婦人科	1診	酒井	宇田	奥田	谷	宇田・酒井	金曜日1・3・5週/宇田 2・4週/酒井
	2診	奥田	酒井	宇田	奥田	谷	
	3診	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医	
	1か月健診 夜間診療	谷		担当医		担当医	予約17時~18時半 予約外17時~18時
眼科	1診	大内	大内	塚本	大内	塚本	月曜日:ロービジョンケア外来午後予約制 水曜日1・3週:コンタクト外来(10~11時) 木曜日2・4週:コンタクト外来(10~11時) 木曜日診:第2・4週のみ
	2診 処置	担当医				担当医	
	3診	山本	山本	大内	塚本	山本	
耳鼻いんこう科	1診	石坂	張	石坂	担当医	石坂	
	2診	乾	乾	張		乾	
放射線科	初診	坪倉・西村		坪倉・西村		坪倉(午前)・西村	第2金曜日 坪倉医師午後診あり
	再診	坪倉・西村	坪倉	坪倉・西村	西村	西村	

**【診療受付時間】** 初診: 午前8時30分~11時  
 再来: 午前7時30分~11時  
 (前回受診より6ヶ月以内の方)  
 午前8時30分~11時  
 (前回受診より6ヶ月経過している方)

- \*月に1度は健康保険証を窓口にご提出ください。
- \*診察券はすべての診療科で共通使用します。紛失しないよう大切に保管してください。
- \*都合により休診となる場合がありますのでご了承ください。
- \*全科の再診・特殊外来は予約制となります。
- \*年末年始(12月29日から1月3日まで)

**【休診日】** 土・日曜日、祝日、年末年始

**●がん相談支援センター●**

相談受付 お問い合わせ先

当センターでは、がん患者さまやそのご家族の治療や療養生活について、さまざまな不安や悩みなどのご相談に応じて一緒に考え、解決していくお手伝いをしております。

窓口/中央受付9番窓口(地域医療連携室)  
 受付時間/午前8時30分~午後5時15分 ※休日: 土・日・祝・年末年始  
 電話受付/0773-22-2101(代表)

〒620-8505 京都府福知山市厚中町231番地  
 TEL: 0773-22-2101(代表) FAX: 0773-22-6181(総務課)・0773-22-8601(医事課)  
 ホームページ <https://www.city.fukuchiyama.lg.jp/site/hosp/>